安代地区産の新そば粉を使った手打ちそばに舌鼓を打つ参加者

地元産のそば料理を堪能

あしろ新そばを味わう会

あしろ新そばを味わう会（市商工会主催）は12月８日、新安比温泉静流閣で開かれました。

市民など約60人が参加。安代地区産の新そば粉を使った手打ちのざるそばやかけそば、そば粉を柳の葉の形にこねて鶏だしの汁に入れた柳ばっと、シフォンケーキなど幅広い料理が並びました。また、マイタケの天ぷらやイワナの塩焼き、地元のキノコを使った料理も出され、参加者は地元の恵みに感謝しながらさまざまな料理を満喫しました。

老人クラブの発展を願い

市老人クラブ大会

市老人クラブ大会（市老人クラブ連合会主催）は12月９日、西根地区民センターで開かれました。

老人クラブ会員など約250人が参加。老人クラブ育成指導功労者４人と会員増強12団体を表彰しました。続いて、同連合会女性部と３老人クラブによる事例発表、渡辺義光さん(両沼)の「語り継ぎたい八幡平市のことわざと名言」と題した講演が行われ、最後に、新しい時代にふさわしい老人クラブをつくるための発展を願った大会宣言を全会一致で採択しました。

老人クラブ育成指導功労者表彰を受ける松浦サツ子さん(写真右)

バイオリンなどの弦楽器とコーラスが一体となった音を奏でました

弦楽と歌声が会場に響く

市生涯学習推進大会

市生涯学習推進大会・岩手芸術祭移動舞台公演「弦楽ハーモニーと歌声コンサート」は12月12日、西根地区市民センターで行われました。

県弦楽研究会によるクラシックや歌謡曲演奏に続き、市内で活動する西根むらさきコーラスが童謡など４曲を披露。最後に、「しぐれる山」など名誉市民の江間章子さんが作詞した４曲を合同で演奏。会場に響き渡る弦楽と歌声のコラボレーションが約120人の聴衆を魅了しました。

「強くなるためにはスポーツを楽しみ続けること」と語る鈴木岳さん(写真左)

話題ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
☎・内線1219まで。

１年間の活動成果を披露

市スポーツ少年団活動発表会

市スポーツ少年団活動発表会は12月５日、市総合運動公園体育館で開かれました。

発表会には、市内小・中学生の団員など約300人が参加。市空手道スポーツ少年団が形を披露したほか、23のスポ少の代表が１年間の活動を振り返りました。

続いて、㈱R-body project代表取締役で、フリースタイルスキーの上村愛子選手の専属トレーナーを務める鈴木岳さんが「オリンピック選手になるために」と題して講演。「今の自分を知り、目標を明確に持つこと。大切なのは、感謝の気持ちを持ち、楽しみながらスポーツを続け、努力することだ」と語りました。また競技前に取り組むトレーニングなども指導しました。

活動の成果を発表する西根ミニバススポ少の佐々木桜花さん

手紙がつなぐ「心」を熱演する劇団員

手紙が通じる思いを熱演

市芸術祭演劇部門・ふる株第13回公演

市芸術祭演劇部門として、劇団「ふるさと発信株式会社」の第13回公演「郵便配達夫の恋」は12月５日、安代小学校体育館で行われました。

今回は「手紙を通じた気持ちの通じ合い」がテーマで、母の一周忌に祖父の住む島に帰省した歌手あかりが母の遺品から郵便配達員宛ての未投函の手紙を見つけることから展開されるストーリー。あかりがマネジャーや祖父、郵便配達員との関わりを通じ、新たな一歩を踏み出す大人の恋の話を団員が熱演しました。

すなっぷギャラリー

フォレストi・クリスマス会
（12月12日、フォレストi）

第34回おでって芸能館・兄川先祓い
（12月11日、プラザおでって【盛岡市】）

大更保育所クリスマスお遊戯会
（12月11日、大更保育所）

八幡平リゾートパノラマスキー場・下倉スキー場
安全祈願祭（12月10日、八幡平リゾートホテル）

冬の交通事故防止県民運動・啓発活動
（12月７日、マックスバリュ西根店前）